

だれでも幸せになれる教えです!!

ひかり

2023 年

9 月

217号

◇天が怒り、天が号泣している
◇すべては蒔いた種の結果
◇本当の親孝行とは！



宗教法人 真生会

<http://www.shinseikai-world.or.jp>

利他の心を育もう

『思いやりのある家庭と社会を作ろう！』

真生会の教えとは！

仏さまの智慧とものの見方を身に付け、自分の運命を変え在家の法華経教団です。宗旨宗派は問いません。どなたでも安心してお越し下さい。

◇慈悲の世界「真生楽園建設」

- ・ぬくもりと安心のある家庭と社会を作る
- ・思いやりと親切の実践

◇即身成仏「輝く自分作り」

- ・ありのままで輝く自分自身になる
- ・笑顔と明るい声かけの実践

◇幸福の五ヶ条

- 一、素直な心：（おかげさま）
- 二、誠の心：（まず人さま）
- 三、明るい心：（きっとよくなる）
- 四、尊ぶ心：（仏性を拝む）
- 五、信じる心：（皆、仏の子）



秋季彼岸先祖大法要

会長先生、教会ご巡教

暑さ寒さも彼岸まで、秋のお彼岸は冬に向かつてのターニングポイントです。

酷暑の夏を乗り越えたように、先祖法要は日々訪れる負（マイナス）の因縁を正（プラス）に切り替える徳積みと祈りのターニングポイントです。家族みんなでお参りしましょう！

◆◇ご巡教日程◇◆

☆ 9月10日（日） 大阪教会

☆ 9月18日（月） 名古屋教会

☆ 9月24日（日） 総本山・岐阜教会



大観音祭り盛大に開催予定

10月22日(日) 午前十時三十分開式



直接参拝で大観音さまの大慈大悲の
ご加護を頂きましょう!!

開祖さまの願い♥心のオアシス、緑の楽園！
いつも美しい緑の芝生でお出迎えするために
猛暑での作業を克服!! 自動芝刈りロボット導入



G P S機能で24時間自動で
芝刈り、雨天対応走行。スマ
ホで操作可(スウェーデン製)

開祖さまのみ教え

開祖 田中偉仁 たなか ひでひと



この世の中は思い通りになるのです。すべて訪れることを正しく理解し、正しく眺めて真剣に善行に励めば、私たちの住む娑婆しやば世界が極楽となり幸福になるよう仏様が目の前に現れると経典に記されております。

自分は不幸だと考える人、自分はもうだめだと思い込んでいる人で幸福になった人は一人もありません。たとえ今日は逆行のどん底をうごめいていても、今に良くなる、きつと晴れる日もやって来ると、信念をもつて黙々と怒らず愚痴ぐちらず貪むさぼらず、粘り抜く努力こそ、教えを学び法を身に付けた者の修行の姿なのです。たった一人のナイチンゲールの愛の言動が、今日の世界における最も大きな国際組織である赤十字を生み出す契機けいきとなったことを考えるなら、自分一人の考え方が家庭を幸、不幸のいずれかに導くのです。

（1981年、真実に生きる29号より）

ぶ真教法話

会長 田中 庸仁
た なか つね ひと



◇地球が怒り、地球が泣いている

人間の強欲、傲慢、自己中心のぶつかり合いに

地球（天）が怒っている。

地球（天）が泣いている。

地球（天）が燃えている。

大地震、猛烈な台風、大干ばつ、異常熱波、降り続く豪雨と土砂崩れは、天の神様が人間の愚かさに怒り震え、号泣し、泣き崩れているのです。

お釈迦さまは「諸苦の所因、貪欲とんよくこれ本なり」と説かれ、すべての苦は貪欲が根本原因であると教えられました。貪欲とは、自分さえよければいいというわがままな欲望の炎です。この強欲が他を傷つけ、お互いを傷つけ、また地球環境を傷つけているのです。

お釈迦さまは弟子達にガヤーシーサ（象頭山）で説法されました。

「比丘（弟子）たちよ、すべては燃えている。熾然として燃えさかっている。

比丘たちよ、すべては燃えているというのは、いかなる意味であろうか。

比丘たちよ、人々の眼は燃えているではないか。その対象にむかって燃えているではないか。

人々の耳は燃えているではないか。人々の鼻も舌も身体も心も燃えているではないか。すべて、その対象にむかって、熾然として燃えているのだ。

比丘たちよ、それらは、何によって燃えているか。

それは、貪欲の炎（もつと欲しいという果てしない欲の心）に燃え、瞋恚の炎（思い通りにならないという怒り）に燃え、愚癡の炎（まだ足りないという不平不満）に燃えているのだ」

目で物を見て心地よいと思えば貪りの炎に燃え、心地よくないと怒りの炎に燃えてしまうのです。この炎を消すのは、慈悲の心のみなのです。

◇すべては蒔いた種の結果

キリスト教では、人間は一番神に近い形に似せて作られたと教えていますが、

神の子である人間の行いが、大自然の真理、神の教えから大きく逸脱^{いつだつ}してしまい、アメリカやヨーロッパが神の怒りに燃えているのです。

楽園の島ハワイ・マウイ島や首都ワシントン州が燃えています。

カナダが1000カ所以上燃えています。オーロラ観光で有名なイエローナイフも燃えています。

ヨーロッパが燃えています。ポルトガル、スペイン、フランス、ドイツ、イタリア、ギリシャなど至る所が燃えています。

なぜアメリカとヨーロッパが大火事に見舞われているのでしょうか。

ロシア、ウクライナ戦争は実質アメリカを中心にNATO諸国とロシアの戦争であり、NATO諸国の武器の供給により、戦火が広がりウクライナの首都キーウや街々が焦土^{しょうど}と化しています。その蒔いた種の結果、欧米各国が大火事によって焦土と化しているのです。戦争どころではなく足元に火がついているのです。その証拠に焦土と化したかつてハワイ王国の首都であったラハイナは、まるで戦場のような惨状です。欧米は武器の供与より、平和の為の使者となるべきだったのです。

ロシアもシベリアの永久凍土が溶け始め、国土が崩れ始めています。中国北京も豪雨災害が襲っています。日本各地も豪雨災害、雹^{ひょう}、ハイパワー雷、大規模土砂崩れが襲っています。アフリカは地下資源の奪い合いで、欧米や中国、ロシアの代理戦争で民族間の不信感や殺し合いがエスカレートし心が殺伐となり、天が怒り、大干ばつが続き、アフリカ大陸が乾ききっているのです。

山が、川が、海が、地球が、悲鳴を上げています。

また、アメリカ社会の銃乱射事件がなぜ頻^{ひんぱん}発するのでしょうか。それはアメリカの武器輸出により、世界のいたる国々で多くの市民が犠牲になっています。その蒔いた種の結果の報いとして、アメリカ国内でしばしば銃の乱射事件が起こり、罪もない市民や子供たちが犠牲になっているのです。日本も武器輸出に舵^{かじ}を切りましたが、日本国内で無差別殺人事件が増える種になることを憂慮^{ゆうりょ}します。

戦争は最大の環境破壊です。軍事力の増強や軍事同盟の強化をしている時ではありません。世界中の国が足元に火がつき、地球全体が狂い始めています。この地球の狂いを治すには、人間の心の狂いを直さなければなりません。

人間が平和のために互いを尊重し、認め合い、助け合う正しい信仰心に目覚め、神様や仏さまが教えられた大自然の真理に立ち返る以外にないのです。

今こそ人間の英知を絞^{しぼ}って平和のための歩み寄りをすることが、神仏のお心に叶う行動ではないでしょうか。

世の中は人に与えた思いを受ける。蒔いた種が生える。蒔いた種は自分で刈り取らなければならない。

この真理は国も家も個人も同じなのです。人に良き思いを与え、良い種を蒔き、悪い種の根抜きをすれば、明るく安心な生活は必ずやって来ます。

◇本当の親孝行とは！

八十八歳になるお爺^{じい}さんが耳が遠くなり、家族が高価な補聴器を買ってあげましたが、「いらぬ音まで聞こえるのがうるさいから、もう着けない」といつですぐに外してしまい、着ける着けないで喧嘩^{けんか}になってしまいます。どうしたらいいでしょうか？というどこにでもある現実の相談です。

「親の心を汲み、親の喜べるようにさせてもらうことが本当の親孝行ですよ。こちらの都合の良いようにすることは本当の親孝行ではありません。少々不便

でも親の望むようにさせてもらうことです。」

直接お会いした時、お爺さんの顔を見て目を見てお話ししましたら、「会長先生の声はよく聞こえる」と言われて会話は普通に成立しました。声だけではなくお互いに顔を見ながらの会話ですから、口の動きからも分かったのだと思います。

そして、目は口程に物を言うと言いますが、空返事からへんじをしていても相手の目を見ていれば通じているかどうかわかりますから、もう一度ゆっくり話せば通じます。それだけの手間暇や親切が年老いた親への孝行のコツです。

また、老化で耳が遠くなることは已やむ終おえませんから、年老いて第一線を引いた後、子供の提案や意見を信頼して素直に聞ける親は幸せです。反対にいつまでも「昔は…、自分の若い頃は…」と子供の成長や時代の流れに抗あらがう親は、寂しく空しい老後となります。

老いも若きもお互いに毎日が徳積みの修行なのです。

《利他の実践行》

Unicef「つなぐよ子に」ご支援のお願い！！

《直接募金》 教会常設「いつでも救援募金箱」

《振込募金》 三菱UFJ銀行 岐阜支店

宗教法人真生会救援基金（普通）0133193

学ぶ人生には
 感動と
 成長がある
 知ったかぶりの
 人生には
 無い

日めくり解説⑤

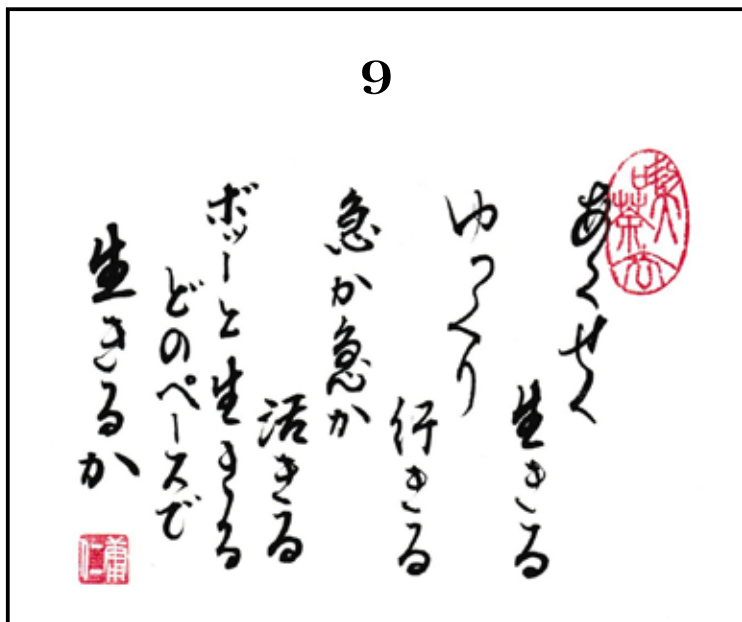
人生は死ぬまで勉強です。いくつになっても経験したこと、学んだことしか分からないのです。世の中は知らないことの方が多いのです。

知ったふり、分かったつもりでいると「教えて下さい」と言えません。

新しいこと、知らないことを学ぼうとする人生には感動があり、感動することからこそ経験や知識が身に付き、自分の成長があるのです。

感動のない人生はつまらない人生です。赤ちゃんは何を見ても興味を示し、新しいことに挑戦し感動するから、日に日に成長するのです。新しいことを学び、毎日感動のある人はボケません。

9



◇あくせく生きる・・・心にゆとりがなく、目先のことにとらわれ、利だけを求めて心が落ち着かない生き方。

◇ゆつくり生きる・・・マイペースで周りのことにとらわれない。人と比べず、自分に合ったペースで楽しく生きる。

◇せかせか生きる・・・常に動き回っていて心にゆとりがなく落ち着きがない生き方。喜びや満足感がない。

◇ボーと生きる・・・何も考えずに流れのままに生き、感動がない生き方。
※生きて行くスピードは人それぞれです。速いか遅いかは、誰と比べるかによって変わります。

今月の運勢（10月）

（2023年10月8日～11月7日）

一 白水星

新規のことを始めるのではなく、今日までの積み重ねを完成させること。先祖や親に感謝を忘れず、信念をもつて迷いなく、じっくり腰を据えて待てば結果は出る。

二 黒土星

大いなる収穫の時を迎え前進発展する。実行力が強くやるべきことをやっているので誰も何も言えないが、有頂天になってはいけない。人生山あり谷あり、想定外のことにも備えを忘れないこと。

三 碧木星

積極的に動くとうるやかなり

いが、何事にも控え目に対処することが良い結果につながる。出しゃばり過ぎると逆効果となる。攻めるより守りを、前進より維持を、昇るよりも後退を心掛けること。

四 緑木星

公明正大で間違ったこととは言わないし正しいが、力が足りない。小さな願い事は叶うが、大きな事を目指すには時期尚早、準備不足。明るく情熱をもつて臨むも怒りは絶対禁物。

五 黄土星

運気の谷間にいる。新しいことを始める時だが、一気には進まない。

いま注いだ一滴の水がやがて大海に注ぐことを信じて焦らず続けて行こう。先祖供養を忘れず徳を積むこと。

六 白金星

みんなの心がバラバラでまとまらず行き詰まりやすい。事態は憂慮すべき状態だが、右往左往せず腹をくくって時を待つしかない。能ある鷹は爪を隠す。目立たないこと。

七 赤金星

人が魅力を感じ喜び集まって来る。上り坂の今、積極的に動けば多くの人がついて来るが、浮かれてはいけない。気が緩むと思わぬ

ほころびが生じる。若者を中心に明るく声かけすると良い。

八 白土星

絶好調の今、難問処理、立て直しのチャンス到来。問題の大掃除をする絶好の機会である。一からやり直すつもりで気持ちを新たに、慎重に事を運ぶこと。どんでん返しに注意。

九 紫火星

八方塞がりだが、周囲を見渡して状況をよく見極める好機としよう。エネルギーを蓄え英気を養うこと。衆目に注視されているので持ち前の明るさと情熱を失わないこと。

しあわせ眼鏡

自分の人生をあきらめ
てはいけない。
人生は自分で選んで、
自分で泣いて前を向
く、自分で努力して勝
ち取るもの。
いつも前を向き続け、
足踏みしても後退して
はいけない。

お気軽にご連絡ご相談下さい

- | | | |
|----------|------------|--|
| 【総本山真生寺】 | 〒 501-1105 | 岐阜市彦坂 178 番地
T E L 058 - 235 - 7304 |
| 【岐阜教会】 | 〒 500-8882 | 岐阜市西野町 3 - 19
T E L 058 - 262 - 9615 |
| 【大阪教会】 | 〒 532-0028 | 大阪市淀川区十三元今里 3-4-10
T E L 06 - 6308 - 5637 |
| 【名古屋教会】 | 〒 454-0808 | 名古屋市中区九重町 3 - 10
T E L 052 - 351 - 3904 |

上記の教会にお申込み下さい。必要な冊数を毎月お送りします